

# あなたの愛犬が

# みんなから好かれるために

〜 飼い主としての義務と心がけ 〜

犬が家族の一員として飼われるようになります、ますます飼い主のモラルが問われます。周囲の人に迷惑をかけず、犬も地域社会の一員として、ルールを守り楽しくと暮らしましょう！

## ● 犬を放し飼いにしない！

犬はつなぐか、逃走しない方法（囲い、ゲージなど）で飼い、散歩のときも必ず引き綱をつけましょう。平成17年5月に、放し飼いの犬が子供にかみついた事件がありました。また、犬の交通事故が増えています。※ 放し飼いは10万円以下の罰金刑に処せられる場合があります。

## ● 排泄物の処理は適切に行うこと

散歩中の犬の「フン」は飼い主の責任で必ず持ち帰り、適切な方法で処理しましょう。家の決まった場所でトイレをするようにしつけるのもよいでしょう。

## ● 登録の義務があります

生後3か月以上の犬は、生涯1回の登録と毎年1回の予防注射を必ず受けさせましょう。犬の鑑札と注射済票は必ず首輪に付け

ましょう。なお、登録した犬が死亡したり、所有者などの変更がある場合は役場に届出をしてください。

## ● 人の迷惑にならないように飼いましょう

飼い主にとっては愛らしい鳴き声も、他人にとっては騒音となります。「しつけ」と「気配り」を大切にしましょう。

## ● 犬も家族計画！

繁殖を望まない場合には、飼い主の責任で繁殖計画を立てましょう。不妊・去勢手術は犬に害のあるものではなく、不幸な子犬を作らない最善の方法です。愛情と責任をもって終生飼いましょう。

## ● 犬に無責任にエサだけ与えている方へ！

飼うなら責任をもって、他人に迷惑をかけるないように正しく飼いましょう。

## 「省エネキャンペーン2007冬」応募結果

松前町省エネルギービジョン策定事業及び地球温暖化対策の一環として、家庭で地球温暖化防止対策を取り組んでもらおうと、昨年12月から今年2月に実施した「省エネキャンペーン2007冬」の結果がまとまりました。

節電コースには延べ68件、ガスの節約コースには10件、全体で78件の応募があり、期間中のエネルギーの削減量は電気5,233キロワット、ガス85立方メートルでした。

電気、ガス削減量を二酸化炭素量に変換すると計2,040キログラムの削減効果がありました。

また、夏に行われましたキャンペーンと併せると、エネルギー削減量は、電気10,110キロワット、ガス124立方メートルとなり、二酸化炭素量に変換すると、計4,313キログラムの削減効果がありました。

今後も、皆さんの環境問題の意識向上やライフスタイルの見直しにより、省エネルギーにご協力をお願いします。

また、今年度も6月から9月にかけて「省エネキャンペーン2008夏」を企画しています。日ごろから省エネルギーに工夫していただき、ぜひご参加ください。多数のご応募をお待ちしています。

